

## 第2回登別市総合計画第3期基本計画市民検討委員会防災・環境部会議事録

- ◆ 開催日時 平成26年6月30日(月) 18:25 ~ 19:35
- ◆ 開催場所 登別市市民活動センター「のぼりん」
- ◆ 出席部会員  
部会長 江口 武利  
副部会長 川島 芳治  
部会員 久保田 博史  
鹿原 徳子  
佐藤 紀清 (市庁内検討委員会 部会長)  
【総務部次長】  
石垣 英雄 (市庁内検討委員会 部会員)  
【総務部総務G防災主幹】
- ◆ 欠席部会員 部会員 関 修  
和泉 薫  
遠藤 潤
- ◆ 事務局 菊地総務部企画調整G主査  
大越総務部企画調整G主査
- ◆ 議題 「第2章自然とともに暮らすまち」に関する考え方について

### ◎部会長

今回の部会までは、皆さんに思いを語っていただくこととしています。今日は部会員が3人欠席し残念ではありますが、皆さんよろしくお願ひします。

### ◎市庁内検討委員会部会長

今日は、庁内検討委員会の副部会長が欠席のため、代わりに、部会員である総務部総務グループ防災主幹が出席させていただきます。

### ◎市庁内検討委員会部会長

庁内検討委員会では、各担当部局が第2期基本計画を見直した第3期基本計画(案)を、さまざまな部局の担当者が入った部会で、違う目線で検討を行っています。庁内の部会としてはまとまりつつありますが、市民検討委員会の皆さんが先入観を持つことのないよう、お示しするのではなく、次回の部会からは一つ一つやっていくのかなと考えています。

行政の視点しか入っていませんので、市民の視点や意見を加えていただければと思います。行政側で気が付かないことをご指摘いただいたり、この部会で

皆さんとの意見交換を行ったりしながら、案を完成させていければと考えています。

一例として、庁内の部会で議論している内容をご説明します。第3期基本計画体系図（案）（調整後）の第2章第1節－Ⅲ－2－①『し尿投入処理施設の整備』をご覧ください。

し尿投入処理施設については、施設が完成し稼働していますので、今後は主に維持管理を行っていくこととなります。最初に担当部局でつくった『主要な施策』の案は『し尿投入処理施設の整備』でしたが、庁内の部会で話し合い、施設は完成しているため、整備ではなく、維持管理に案を変更しました。

次に、第2期基本計画体系図の第2章第2節－Ⅰ－1－①『体験的自然環境学習の場の充実』をご覧ください。第3期基本計画体系図（案）では表現を明確化するため、『自然環境を活用した学習の場の充実』に変更しています。

そのほか、第2期基本計画体系図の第2章第2節－Ⅰ－2－①『適切な自然環境保全活動の推進』は、キウシト湿原に関する事業が終了するため削除することとし、代わりにキウシト湿原や亀田記念公園、緑地などのことも引き続き行っていくことから、見直しを行いました。庁内検討委員会の部会での議論経過や修正案は次回から説明させていただきます。全て説明するには、かなりの時間がかかると思います。

## ◎部会員

現在の第2期基本計画期間中の状況も確認していかないとはいけませんね。

## ◎市庁内検討委員会部会長

第3期基本計画期間中の10年間、変わらないのかも議論しながら進めていきたいと考えています。

## ◎副部会長

片倉町と山を隔てて柏木町とを結んでいる市道の途中の丘の上に公園があります。この場所に公園があることを知らない方も多し、荒れています。川上公園などに力を入れるだけではなく、こういった公園も保全しないとダメだと思います。

## ◎市庁内検討委員会部会長

どこまで整備するかという問題はありますが、下草を刈るなど整備しているはずだと思います。

## ◎部会員

柏木町に住んでいる方は、その公園の存在を知っているのですか。

◎市庁内検討委員会部会長

柏木町にお住まいの方は、近いので公園のことを知っていると思います。

◎部会員

その公園にはどのように行けるのですか。

◎市庁内検討委員会部会長

片倉町側からは『しんた 21』の前から、柏木町側は幌別浄水場前の道路を千歳町から車でまっすぐ走行すると、その公園があります。

◎部会長

きちんと整備してレクリエーションなどをやれば栄えると思いますが、PRして使ってもらわないといけませんね。

◎市庁内検討委員会部会長

その公園には水道が引かれていません。駐車場はありますが、広場があるだけで遊具もありません。

◎部会員

一度、視察に行きたいですね。

◎部会長

一人で行くと不安かな。

◎副部会長

一つ一つ詰めていくと、いろいろと出てきますね。海岸線の緑の保全などを考えるにしても、国や北海道も関係してきますね。

◎部会長

富岸の川は、木や草が生い茂り、川とは思えない状態です。

◎市庁内検討委員会部会長

第2期基本計画体系図の第2章第2節I-2-⑤『海岸沿いのみどりの保全、

回復』と同節Ⅰ－３－①『河畔林の保全』は、一括でもよいと考え、第３期基本計画体系図（案）では、まとめています。

第２期基本計画体系図の第２章第２節Ⅰ－３－②『自然環境と調和した親水空間の復元』については、亀田記念公園の小川をつくったり、川の整備をしたりしましたので、事業は完了しましたから削除はしますが、削除しても今後親水空間に取り組まないわけではありませんので、親水空間の保全と統合してつくる、といったような修正をしています。

変更理由が書いていない箇所は、第３期基本計画でもそのままいくべきではという内容です。防災関係は手を加えた箇所が多かったかなという印象です。洪水の関係や局地的集中豪雨など、まだ私たちが案として修正している途中です。この部会の皆さんと一緒に話し合いながら、つくっていかねばならないと思います。

#### ◎副部長

その分野に精通している方はまだしも、環境の分野は書いている内容が難しく感じます。

#### ◎市庁内検討委員会部会長

市で環境問題を担当しているグループは、クリンクルセンターにある環境対策グループになります。そこの主な仕事はごみ処理で、二酸化炭素の排出量の削減は、市独自でやるよりも、国や都道府県など大きな規模でやらなければならないことですが、市民レベルでも努めていかななくてはならないこともあります。リサイクルなど、市民レベルの取り組みの積み重ねで環境問題の改善に寄与できる面もあります。

#### ◎副部長

都市整備部では、環境の分野に関する仕事は担当していますか。

#### ◎市庁内検討委員会部会長

公園や下水道などが都市整備部に一部関係してきますが、環境の主体は、環境対策グループです。

#### ◎事務局

緑化となれば、都市整備部の都市計画・公園グループが関係してきます。

◎副部長

この部会に来る途中、国道を通過してきました。国道に花を植えるスペースがあります。私が住んでいる地域には無いため、プランターを置いたら、北海道開発局から撤去するよう言われました。国道も草が伸び放題の場所が目立ちますね。

◎市庁内検討委員会部会長

昔の北海道開発局は、こまめに草刈りを行っていました。かつては、市道、道道、国道の順番で草が伸びていましたが、今はどこも同じような状態に見えますね。

◎副部長

国がからんでいるから仕方ないですね。

◎市庁内検討委員会部会長

国道の草刈りは、年に2回くらいだったと思います。

◎部会長

草刈りをしないと1メートルくらいの高さになってしまいます。

◎市庁内検討委員会部会長

だから毒蛾が出てくるんですね。

◎部会員

先日、家の草刈りをしました。体がかゆくなったので病院を受診したら、毛虫が原因と言われました。友人も同じようにやられて、原因は毒蛾の幼虫のようです。

◎副部長

小学校でも毒蛾が出たと言って、クリニックセンターの職員が駆除に出向いたと聞きました。

◎部会員

毒蛾が死んだ後も、飛ぶ毛に触ってもいけません。

◎副部長

駆除するときには、カッパを着用しないとイケませんね。

◎事務局

市のホームページに、飛んでくる毛に触らないよう掲載しています。

◎部会員

クリンクルセンター周辺でも、リサイクルまつりの前に草刈りをしています。

◎部長

毛虫は成長が早いですね。

◎副部長

クリンクルセンターに電話したら、毒蛾ではなかったものの、駆除してくれました。去年はマイマイガの大量発生に悩まされました。卵の駆除が効果的と言われていますが、なかなかできません。

◎市庁内検討委員会部長

クリンクルセンターの付近にもいるのですか。

◎部会員

ハマナスが咲いているところなどにいます。

◎部長

イタドリやハマナスなど、花木の種類が違っても生息しているのですね。

◎副部長

第3期基本計画体系図（案）の7ページ、第2章第2節I-2-①『適切な自然環境保全活動の推進』の下の『主要な施策の考え方』に、野生生物に関する記述がありますが、データベースはあるのですか。

◎事務局

クリンクルセンターにおいて、『ヨシキリの会』などの団体の協力をいただきながら、コンサルタントとデータベースをつくっていると思いますが、貴重な動植物があり、公表すると乱獲される恐れがあります。

キウシト湿原のこともありますので、データベースの更新が必要かも知れませんが、利活用が難しくても、保全は行っていかなければなりません。

◎副部長

貴重な動植物のことは、我々もよくわかりません。

◎市庁内検討委員会部会長

昔は、青葉地区にニホンザリガニやアメリカザリガニが生息していましたが、今はアメリカザリガニばかりになりました。

◎事務局

豚魚やヤツメウナギもいました。

◎副部長

昔は、鷺別神社付近の小川にタニシなどがいました。

◎市庁内検討委員会部会長

幌別西小学校の近くの地蔵や、新川町の辺りは、かつて湿地帯でタニシをよく見かけました。旧登別大谷高校のところにも沼がありました。

◎副部長

この市民活動センターの周辺にホタルはいますか。

◎市庁内検討委員会部会長

昔のように多くはありませんが、陸上自衛隊幌別駐屯地付近を流れる徳消川にいるのを見たことがあります。水が少ないので、多くは生息できないのかも知れません。

◎副部長

そういった意味では、亀田記念公園は山から水が流れてきますよね。

◎部会長

生き物が多い場所は、自然の勉強をするには、もってこいですね。

◎副部会長

それが『人と自然が共生する潤いと安らぎのある環境の創出』になっていくんですね。

◎市庁内検討委員会部会長

そういうのを頭に入れながらどうしていこうかというのが、この言葉になってくるんだと思います。

◎部会長

水辺のある場所といっても、昔あった湿地が干上がってきていますね。

◎市庁内検討委員会部会長

沼もないですね。

◎部会長

昔、登別駅の近くに沼がありました。

◎市庁内検討委員会部会長

登別東町の高速道路そばで、ミズバショウが生えているところでしょうか。特に昔と変わったのは、新生町辺りでしょうか。

◎副部会長

生き物は農薬などの影響でしょうか、姿を消してしまいましたね。

◎部会長

けもの道すらなく、水辺ばかりでしたね。

◎副部会長

昔の姿のまま残っているのは、札内町くらいでしょうか。



◎部会長

美園町の自動車学校から若草町のホームセンター付近までは池があつて、コイを養殖していました。室蘭市内の企業が来客をそこに連れてきて、コイのから揚げなど食事をしていました。

◎副部会長

幌別ダムのだム湖には、大きなコイが生息していますね。

◎部会長

白老町のポロト湖にも大きなコイがいて、岸に寄ってきますよ。

◎副部会長

ポロト湖は無くなりませんが、登別市内の沼は無くなってしまいました。

◎市庁内検討委員会部会長

ダム湖の中に深みになっている部分がありまして、冬に湖面の氷を割るとウグイが釣れます。

◎部会長

ウグイには骨が無いので、猫の餌になります。簡単に30匹は釣れますよ。

◎市庁内検討委員会部会長

ダムの下ではサクラマスが釣れます。

◎副部会長

以前、市民がニジマスを放流しましたが、そのことが報道されたら、釣り人が大勢やってきて、ニジマスはいなくなっていました。

◎部会長

子どもが釣りを覚えたら、楽しいと思いますよ。

◎市庁内検討委員会部会長

昔、鉾山町までの道路は砂利道で、朝に魚を釣って、昼に家に帰ると、釣った魚が腐っていたことがありました。

◎部会長

ちょっと気温が上がると、すぐ腐ってしまいますね。自然を利用して、こういったことを子どもに教えるのも大事ですね。

◎市庁内検討委員会部会長

今のお話は、自然のところで話題になりそうですね。安全安心、自然、防災など、やればきりがありませんが、どこまでやるのかを考えることも必要ですね。

◎部会長

カルルスは雨がよく降る地域ですね。

◎市庁内検討委員会部会長

気象警報が出なくても、カルルスはよく雨が降ります。昔は来馬川も雨には弱くなかったのですが。

◎部会長

山に保水力がなくなってきたのでしょうか。

◎市庁内検討委員会部会長

ダムで放水しなきゃというのもありますし、あまり流すと来馬川の水が流れなくなりますし、水位が上がると片倉町の水門から水が流れないので、ポンプを用意しますが、1回数十万円かかります。この部会は、環境や自然、防災など、楽しい話し合いになりそうですね。

◎部会長

嫌々ではなく、楽しい話題にもっていきたいと思います。

◎部会員

モモンガくらぶが子どもに自然体験をさせていて、素晴らしいことだと思います。よくぞつくってくれました。

◎市庁内検討委員会部会長

モモンガくらぶのやり方が良いのではと思います。建物つくって魂入らずにならずに良かったです。

◎部会員

東京から孫が遊びに来たときに、モモンガくらぶの事業に参加させています。

◎副部長

昔の『三段の滝』では、車が下に捨ててあるのを見たことがあります。

◎部長

山の中に行き、橋の上から谷底を見ると、古タイヤがたくさん不法投棄されているのを見たことがあります。ひどいものです。古タイヤが10本・20本たまったと思ったら、100本になるのはあっという間ですね。

◎副部長

J R 鷺別駅前に自転車がたくさん置いてあって、市職員に対応してもらいました。

◎部長

J R 幌別駅前の自転車は整然と置かれていますね。

◎副部長

盗難自転車もありますので、勝手に持っていくことはできないですし、気軽に買えるため、使い捨て感覚の方がいるかも知れませんね。

◎事務局

後は消防・救急ですね。

◎市庁内検討委員会部長

広域化や施設のことなどがありますね。

◎副部長

消防署や消防支署の統廃合は住民にとって不安です。そこに消防があつて安心できます。

◎部長

次回からの部会はどう進めましょうか。

### ◎事務局

他の部会の進め方を例としてお話しします。体系図の上から議論を進めていて、体系図はこれで良いと思いますが、これは市に言っておきたいという話になっている部会があります。ほかに、思いを語っていただいている部会や、重要なキーワードを中心に言葉の整理をしている部会があります。いずれも月2回程度の開催ペースです。

### ◎市庁内検討委員会部会長

庁内の部会での議論内容も説明しますが、まずは次回やってみて、概念や理念的な話になることもあるかも知れません。

### ◎事務局

市職員も10年に1回の作業であり、慣れていないところもありますが、一定の方向は向いていきたいと思います。お金のかけ方や、お金をかけられないかも知れないけどこうあってほしいなどの思いを出していただければと思います。体系図の形が見えてきた段階で、庁内で作る『主要な施策の考え方』もお示ししながら進めていきたいと思います。

### ◎部会員

ざっくりばらんに話し合いを進めると、終わらないのではないかと思います。今日はここからここまでと決めていってはどうか。

### ◎部会長

体系図の順番ごとに進めていきたいと思います。その方が予習もしやすいかなど。

### ◎事務局

庁内も同じ方法です。最後に振り返りを行う予定です。

### ◎市庁内検討委員会部会長

事務は市職員がしますので、皆さんからは思いをお話しただけたらと思います。

◎事務局

例えば、『施策の基本的な方向』が向こう 10 年間を考えたとき、間に合っているのか、修正しなくてよいのか、これもやる必要があるのではなど、振り返りながら検討を進めていただければと思います。

◎市庁内検討委員会部会長

環境のことを検討する回に、担当グループの職員を部会に出席させてもかまいませんか。

◎部会員

来てもらわないと困ります。

◎事務局

要綱上、部会長が認めれば、担当グループの職員を部会に出席させることは可能です。

◎部会長

そろそろ次回の日程を調整して終わりたいと思いますが、いかがでしょうか。それでは、皆さんの予定を勘案し、7月10日（木）18時から市民活動センターで開催したいと思います。後日、事務局から改めて通知します。以上で会議を終了します。ありがとうございました。